

学校だより

埼玉大学教育学部附属特別支援学校
令和3年度 学校通信 No.10
令和4年2月1日



「大人になる」ということは

副校長 池澤 健

しいの木親の会「成人を祝う会」に、20歳を迎えた卒業生が集まりました。例年は同窓会を兼ねて盛大に行われますが、残念ながら昨年は中止。今年度は感染対策のため祝う会のみ飲食無し（エアで乾杯🍷!）で実施となりました。この学年は、私が小学部教員の時代に新入生として出会った3人のいる学年でしたので、立派に成長した晴れ姿の新成人たちが誇らしげに後輩卒業生から花束を受け取る姿は、本当に感動的でした。

この4月から成人年齢が18歳に引き下げられますが、私は、人として「大人になる」には年齢だけではないと思います。社会を支える一人としての「自覚」が大事なのではないのでしょうか。本校に実習に訪れる大学生が、作業学習や現場実習に取り組む高等部生の姿を見て「自分たちよりも大人なので驚きました。」という感想をよく漏らします。

本校卒業の新成人は、社会人としての自覚や自信を感じさせる、正真正銘の「大人」でした。この学校での学習や生活の積み重ね、卒業後の生活、御家族の努力や御苦勞に思いをめぐらせ、私も負けないように頑張ろう！と元気をもらった一日でした。

お知らせ

【学校公開における動画紹介について】

感染状況に鑑み、2月17日(木)の学校公開をオンライン実施に変更します。その見学の代替手段として参加者に学校生活の様子を動画で紹介いたしますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。撮影に関して配慮事項がある場合には、担任までご連絡ください。なお、参観者には画面の記録を禁止します。

【登下校時のサービス利用にかかる保護者説明会について】

1月24日に行われましたお忙しい中保護者説明会へのご参加ありがとうございました。2月中に利用希望の調査を行います。御不明な点等がございましたら学校までお問い合わせください。

【学校評価アンケート等について】

学校評価アンケート等の御協力ありがとうございました。今後の教育活動に役立ててまいります。